

放課後子どもプラン **あすなろ教室**



短冊にのせる想いや文字涼し



算数の勉強もあるヨ!



俳句やクラフトワーク、お菓子づくり...

コロナ禍の影響で日程が変更されていた「あすなろ教室」が7月10日にスタートしました。初回は俳句、2回目の8月7日は割り箸工作を楽しみました。算数などの勉強にも一生懸命取り組んでいます。

光井地区在住の3～6年生の児童が対象で、毎月1回（原則第2土曜日）開催されます。次回は9月11日。年度途中からの参加も歓迎。コミュニティセンター（TEL 72-1446）にお問合せください。

コミュニティ
みみつい

2021 8 No.372
令和3年

TEL.0833-72-1446 FAX.72-3578

マークの意匠
「みんなで手をつなぎ協力し合う」イメージの「M」



光井中だより The August Issue

光市立光井中学校(ホームページ) <https://mitsui-j.net>

真夏の活躍！光井中

夏休みに行われた各種大会で、光井中学校の生徒が大活躍をしました。

まず、7月中旬～下旬に行われた県選手権・通信陸上大会では、陸上競技部の男子400mで門田慎平君(3年生)が3位に入賞し中国大会出場権を獲得したのをはじめ、跳躍やリレーの種目で上位入賞を果たしました。門田君は8月6日に行われた中国大会において、自己ベストを更新することができました。

団体種目では、女子バスケットボール部が準決勝に進出し、3位となりました。その他、剣道部や女子ソフトテニス部、女子卓球部もそれぞれ個人戦に出場し、活躍しました。

7月31日・8月1日には、秋季県体予選が行われました。女子卓球部が団体優勝したのをはじめ、男女バスケットボール部がともに決勝に進出するなど、こちらも大活躍でした。さらに、8月7日に行われた県吹奏楽コンクールに吹奏楽部が出場し、優良賞に輝きました。コロナに負けない生徒の皆さんの頑張りが光った夏休みだったと思います。



行事の変更について

7月中旬から拡大傾向にある新型コロナ感染状況により、本校も大幅な行事の変更を余儀なくされています。8月17日～19日で実施予定であった修学旅行は9月21日～23日に変更となりました。また、9月に実施予定であった2年生の職場体験学習も、諸般の事情を鑑み、昨年度同様に「職業講話」に変更となります。9月の行事予定表を掲載しておりますが、この通り行事が実施できるかどうか、依然として先行きは不透明なままです。

学校では、昨年度の経験値を活かしながら、より豊かな体験活動が行えるよう、尽力して参りたいと思います。御協力のほどよろしくお願いいたします。

9月 主な行事

1 水	II期開始式
2 木	体育祭予行
3 金	みついの日
4 土	体育祭(午前日程)
6 月	振替休日(9/4)
7 火	専門委員会
9 木	生徒集会 PTA 理事会
13 月	光梅タイム
16 木	3年生赤ちゃん講座
21 火	みついの日 3年生修学旅行(～23日)
24 金	3年生代休(9/23)
27 月	光梅タイム 授業参観
28 火	薬物乱用防止教室
29 木	専門委員会

体育祭を9月4日(土)に午前日程で行います。本年度も感染拡大防止の観点からテントの設営は行いません。御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

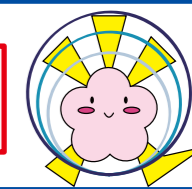


令和3年 光井小だより

8月(はづき)号



光市立
光井小学校



校長室から

7月23日に開幕した東京オリンピック2020。17日間にわたる熱戦を終え、8月8日、無事に閉幕しました。新型コロナウイルスの影響で1年延期された上、感染防止の対策からほとんどの競技会場が無観客で行われました。また、大会期間中に国内の感染が急拡大するなど、開催そのものにも賛否両論あり、異例づくめの大会となりましたが、終わってみれば、史上最多の33競技が実施され、大会を通じての日本のメダル数は、金メダル27個、銀メダル14個、銅メダルが17個の合わせて58個となり、史上最多のメダル数となりました。

メダルの有無にかかわらず、オリンピックを迎えるまでの一人ひとりの選手に、一つ一つのドラマがあります。人の生き様が描かれたノンフィクションの人間ドラマです。これまで経験したことのない非常に厳しい状況に立ち向かい、乗り越えてきた選手の躍動する姿は、私たちに元気と勇気を与えてくれました。感動をありがとうございます。

学校の中にも、オリンピアに負けない、子どもたちの人間ドラマが多々あります。一つ一つのドラマにしっかりと目を向け、共有したいと思っています。

【第34回平和を考える集会】を行いました



校長先生のお話



光紙芝居「悠久の碑の前に」



坂口さんから6年生へ



平和集会(下学年)



悠久の碑へ献花(上学年)



6年「戦時中の体験談」

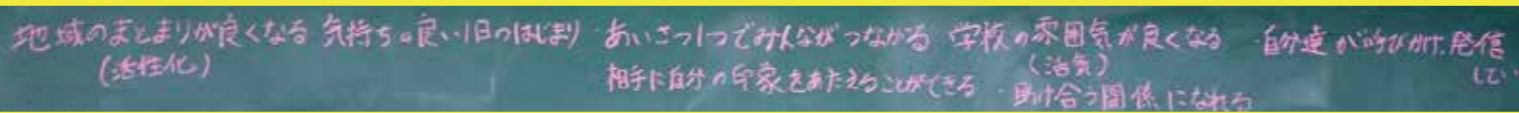


1年「かわいそうなぞう」2年「平和ってすてきな」3年「ひかりの海」4年「おりづるの旅」5年「おとめの空襲」

<光井小中コミスク便り ~ともに伸びよう~>

【27日(金)「光井小中CSでの初の取組!」子どもたちが熟議で提案を行います】

8月5日(木)に、学校運営協議会での提案に向けて、運営委員会(小)と生徒会(中)のメンバー25名が集まり、継続的に取り組んでいる「あいさつ運動」の現状や課題について、意見を交わしました。



「あいさつ運動」には、日頃から継続的に取り組んでいることもあり、どの子も熱い思いをもっていることが伝わってきました。上の文言は、黒板に記された子どもたちの思いの一部です。

本会は、光井の子どもたちのために行っているものです。子どもたちの思いを直に受け止め、より価値のある会にしていきたいと思っています。



7月17日(土)に、今年で34回目となる「平和を考える集会」を行いました。今年度もコロナ禍のため、昨年度と同様に上学年と下学年に分かれて進行しました。時間をずらして、それぞれ運動場の南側にある悠久の碑の前に集い、献花の後に黙祷を捧げました。体育館では、光紙芝居の皆様方から、「悠久の碑の前に」の紙芝居を披露していただきました。各教室では、絵本や資料から学ぶことを通して、平和について考える機会をもちました。

今年度も、北海道から坂口さんが参加してくださいました。悠久の碑に綴られた6名の方の同級生である坂口さんは、本会に19回参加してくださいました。今年はその坂口さんから6年生に向けて、当時の思い出や仲間と悠久の碑を建てたことなどを話してくださいました。その中で、次のようなお話をしてくださいました。

「皆さんには、6年間祈ってくださったことに喜びを感じています。これからは皆さんの力で守って欲しいと思っています。6年間ありがとうございました。」

これからは光井のみんなで平和の大切さについて考えていきたいと思いました。



